

元号名変更のご案内

変更を実行する前に必ずご確認ください

元号更新を行ってしまうと

2019年5月1日以降の日付を平成の日付で使用することができなくなります！！

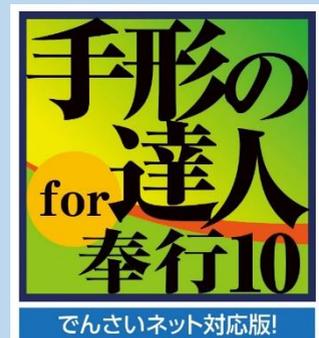
※更新処理の実施時期につきましては裏面の『和暦年号の定義更新処理について』をご参照の上
ご判断ください。

○本手順書はインターネット接続が可能な環境で更新する場合の 手順書となります。

※インターネット接続ができない環境で更新処理を実行する場合は別紙『和暦年号定義ファイル申込書』をご返信ください。

○ダウンロードによる定義更新ファイル公開は2019年4月22日を予定 しています。

※2019年4月22日以前に手順を実行しても新しい元号は設定されませんのでご注意ください。



『和暦年号の定義更新処理』について

『手形の達人』シリーズにおいて新元号への対応を行う場合、システムツールにて「和暦年号の定義更新処理」を行う必要があります。

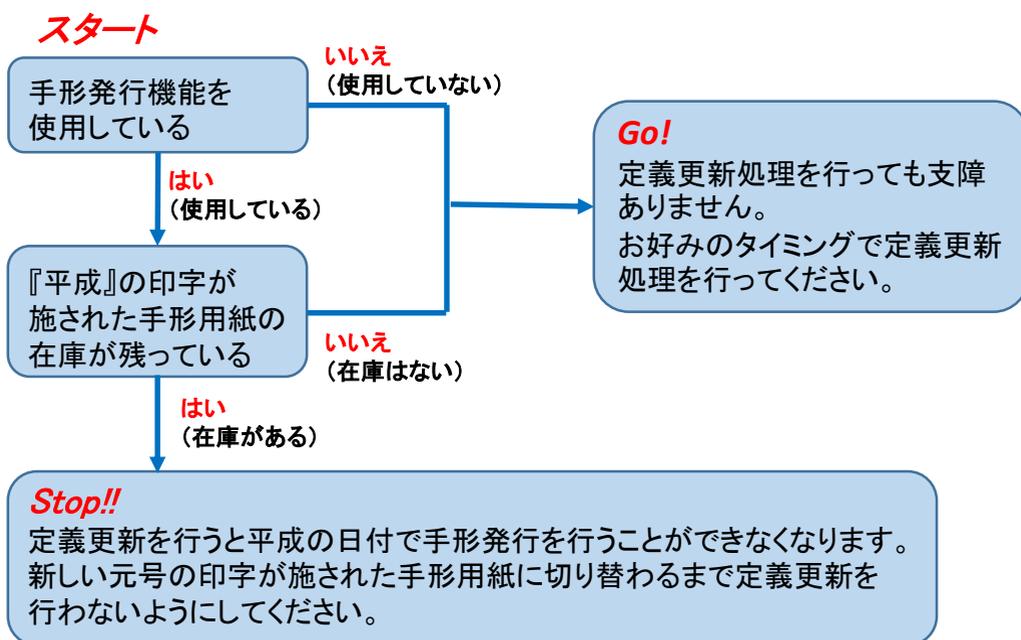


注意

※この処理を行うと、2019年5月1日以降の日付を平成の日付として支払手形発行することができなくなります。

★平成の手形用紙にも「新元1年5月1日」と印刷されます。

下のチャート図をご確認いただいた上で定義更新処理の実施時期をご検討ください。

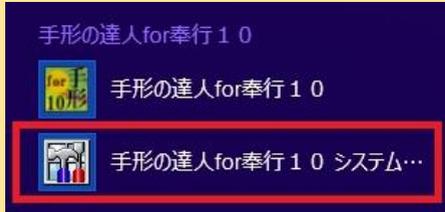


- 定義更新の時期について、ご不明点などがありましたら当社サポートセンターまでご連絡ください。

ユニオンソフト株式会社 サポートセンター
TEL: 050-2018-2788 FAX: 095-813-0035
E-メール: union@tatujin.co.jp

和暦年号の定義更新手順①

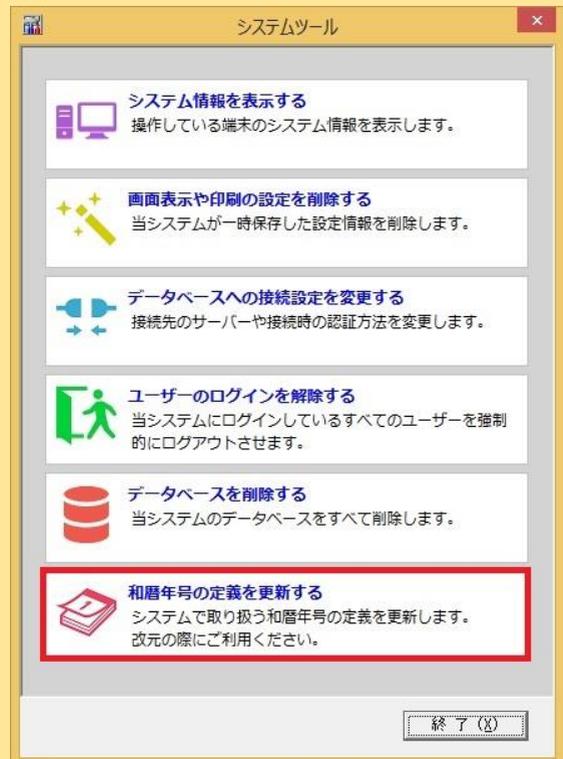
アプリケーションの一覧から
『手形の達人for奉行10システムツール』を選択します。



アプリケーションの一覧から探せない場合は以下のファイルを実行してください。

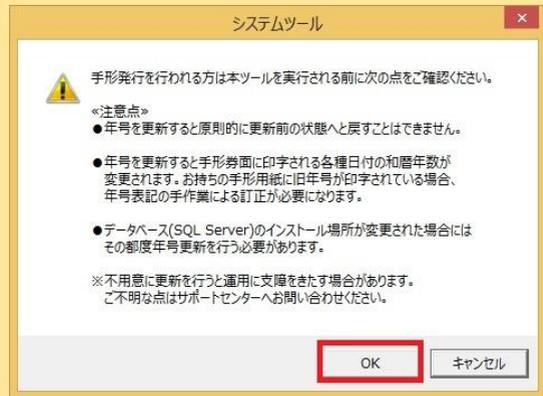
C(またはD)ドライブ¥Union¥Tegatav8¥Bin¥Tegata.Tools.exe

『システムツール』画面で
『和暦年号の定義を更新する』
を選択します。

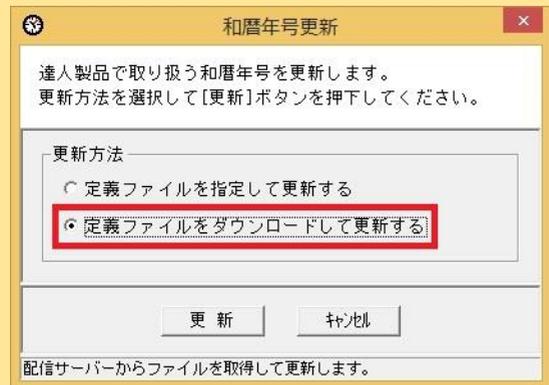


和暦年号の定義更新手順②

『和暦年号の定義を更新する』を選択すると、右の注意メッセージが表示されます。
内容をご確認いただき、問題がなければ「OK」を押下してください。



『和暦年号更新』画面で「定義ファイルをダウンロードして更新する」を選択して「更新」を押下します。



指示に従って「はい」を押下して進めていくと和暦年号更新処理は完了となります。

